# *サーマルラベルプリンタ* **TSP828L**

# ソフトウェアマニュアル

# for Linux



本書中に登場する会社名や商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

# 目 次

1.	インストール / アンインストール	1
1.	1 ドライバのインストール	.1
1.	2 プリンタの登録	.3
1.	3 アンインストール	.8
2.	プリンタ機能の設定	9
2.	1 機能一覧1	0
3.	イーサネット環境を使用する際のガイドライン1	4
3.	1 仮 IP アドレス設定1	4
3.	2 IP アドレス設定 << StarPrinter TELNET Utility >>1	5
4.	lpr コマンドで使用する際のガイドライン1	7
4.	1 機能対応一覧	8
5.	動作確認環境1	9
6.	改訂履歴2	20

# はじめに

このマニュアルは、Fedora 9 を例にして CUPS プリンタドライバの操作方法を説明してあります。Fedora の他のバージョンや他のディストリビューションでは、掲載している画像に違いがありますが、同様の手順で操作が可能です。

このドライバを使用して、LAN 対応のプリンタをご使用いただくには、あらかじめプリンタへの IP アドレスの 設定が必要となります。ご使用の LAN 環境において、DHCP サーバーからの IP アドレスの取得が行えない場合 には、事前にプリンタへの IP アドレスの設定を行ってください。プリンタの IP アドレス設定方法につきまして は、「3. イーサネット環境を使用する際のガイドライン」をご参照ください。

## 1. インストール/アンインストール

#### 1.1 ドライバのインストール

以下の手順に従って、ドライバをインストールしてください。

注記:ドライバをインストールする前にインターフェイスケーブルをプリンタに接続して電源を入れ てください。インターフェイスケーブルの接続方法はハードウェアマニュアルを参照してくだ さい。 既に古いバージョンがインストールされていると、新しいバージョンがインストールできない 場合があります。その場合は新しいバージョンをインストールする前に、1.3 章を参照して古 いバージョンをアンインストールしてください。

- ① コマンド入力をするため、ターミナル・ウィンドウを開いてください。
- ② su コマンドを使用して、一時的に管理者権限になってください。
   \$ su
- ③ "starcupsdrv-x.xx.x\_linux\_yyyymmdd.tar.gz" を解凍してください。
   またはプリンタに添付されている CD-ROM 上の Linux/Cups フォルダの
   "starcupsdrv-x.xx.x\_linux\_yyyymmdd.tar.gz" を解凍してください。
  - 注記:ファイル名中の「x.x.x-x.」は、モジュールのバージョンです。 「yyyymmdd」は、ドライバリリース日を表わす 8 桁の数字です。
- ④ 解凍してできた rpm パッケージのファイル "starcupsdrv-x.x.x-x.i386.rpm" のあるディレクトリに移ってください。
- ⑤ rpm コマンド(オプション-i-v 指定)を実行してパッケージをインストールしてください。
   rpm -iv starcupsdrv-x.x.x-x.i386.rpm

インストールを開始します。

group2@local	host:/ho	me/grou	p2/downloads	-	÷	×
ファイル( <u>E</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> )	端末( <u>T</u> )	タブ( <u>B</u> )	ヘルプ( <u>H</u> )			
[group2@localhost ~]\$ su パスワード: [root@localhost group2]# cd d [root@localhost downloads]# r パッケージインストールの準備中 starcupsdrv-激凝凝凝 cups を停止中: [ OK ] cups を起動中: [ OK ] [root@localhost downloads]#	lownloads, pm -iv s† Þ	/ tarcupsdr	v-≄.≵**** i386.rpm			1

#### 注記:Debian GNU/Linux, ubuntu でのインストール手順

ソースコードからのインストールが必要です。 必要なパッケージ

- "gcc"
- "libcupsys2-dev"
- "libcupsimage2-dev"

インストール作業はインターネット経由で行いますので,以下の作業はインターネットに接続されてい るシステム環境で操作してください。

上記3つのインストールは、以下のようにしてください。

\$ su -

(su コマンドを使用して、一時的に管理者権限になってください。)

# apt-get update

# apt-get install gcc

# apt-get install libcupsys2-dev

# apt-get install libcupsimage2-dev

ubuntu では su で管理者ユーザになることはできませんので、代わりに各コマンドの頭に "sudo " コマンドを入力してください。

例) \$ sudo apt-get install gcc

starcupsdrv-x.xx.x\_linux\_yyyymmdd.tar.gz ファイルを PC にコピーした後、以下の操作をしてください。

- # tar xzvf starcupsdrv-x.xx.x\_linux\_yyyymmdd.tar.gz
- # cd starcupsdrv-x.xx.x\_linux
- # cd SourceCode
- # tar xzvf starcupsdrv-src-x.xx.x.tar.gz
- # cd starcupsdrv
- # make
- # make install
- 注記:ファイル名中の「x.x.x-x.」は、モジュールのバージョンです。 「yyyymmdd」は、ドライバリリース日を表わす 8 桁の数字です。

次に CUPS 管理画面 (http://localhost:631/admin) に入ってください。 (1.2. 項のプリンタの登録 を参照してください。)



#### 1.2 プリンタの登録

プリンタの登録はご使用のインターフェイスによって手順が異なりますので、ご使用の環境に合った項を ご参照ください。

#### 1.2.1 イーサネットインターフェイス以外をご使用の場合

① Web ブラウザで CUPS 管理画面(http://localhost:631/admin)にアクセスしてください。

<b>9</b> 管理 - CUPS 1.3	.7 - Mozilla Firefox 📃 🕂 🗙				
ファイル( <u>E</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 履歴( <u>S</u> ) プックマーク( <u>B</u> ) ツール	<ul><li>(王) ヘルプ(出)</li></ul>				
🔹 👻 😂 🖀 🕑 http://localhost:631/admin/	公 🗸 Google 🔍				
🕋 スマートブックマ 🗸 🤌 Release Notes 🚔 Fedora Project 🗸	■Red Hat ~ ■Free Content ~				
管理 ホーム 管理 クラス ドキュメント/ヘルプ ジョブ プリンタ					
プリンタ	<u>サーバ</u>				
プリンタの追加 新しいプリンタの検索 プリンタの管理	設定ファイルの編集 アクセスログを表示 エラーログを表示 ページログを表示				
クラス	基本サーバ設定:				
クラスの追加 クラスの管理	<ul> <li>☑ ほかのシステムで共有されているプリンタを表示</li> <li>□ このシステムに接続されている公開済みプリンタを共有</li> <li>□ インターネットからの印刷を許可</li> </ul>				
ジョブ	<ul> <li>リモート管理を許可</li> <li>Kerberos 認証を使用</li> </ul>				
ジョブの管理	<ul> <li>どのジョブであってもキャンセルすることを(たとえ所有者でなくても)ユーザに許可</li> <li>トラブルシューティングのためにデバッグ情報を保存</li> </ul>				

- ② " プリンタの追加 " (Add Printer) をクリックしてください。
  - 注記:認証を求めるダイアログが表示された場合は、rootのパスワードを入力し [はい]を押してください。
- ③ プリンタの追加画面で、名前 (Name)、場所 (Location)、説明 (Description)の項目を入力してください。
   そして "続ける " (Continue) をクリックしてください。

場所(Location)と説明(Description)の項目は未入力でも構いません。

プリンタの追加 ホーム 管理 クラス ドキュメント/ヘルブ ジョブ プリンタ	
新しいプリンタの追加	
名前: [TSP023L ('/'、**、空白を除く通当な表示可能文字を含めることができます)	
場所: LU58 ("Lab 1" のように人間が読みやすい場所) 説明: Lab 1" のように人間が読みやすい場所)	
("HP Laserjet With Duplexer" のように人間か彼がやすい説明) 続ける	

④ 使用するプリンタが接続されているデバイス(インターフェイス)を選択し、"続ける"(Continue) をクリックしてください。

	タの追加 <sup>管理</sup>	<b>ル</b> クラス	「ドキュメント/ヘルプ	ジョブ	プリンタ	
TSP828L のデバイス						
デバイス: Star TSP828L 統ける	(STR_T-001) USB	#1 (Star TSP828L (S	STR_T-001))			

注記:パラレルインターフェイスの場合は、デバイスのプルダウンメニュー上に Star のモデル名が 表示しない場合があります。その場合は以下の作業をしてください。 1) デバイス:LPT #1 (Unknown) を選択し、" 続ける " を(Continue)クリック。 2) モデル / ドライバの画面で、" プリンタの追加 " (Add Printer) をクリック。 3) メーカー:STAR を選択し、" 続ける "(Continue)をクリック。

⑤ プリンタのモデル / ドライバを選択し、" プリンタの追加 " (Add Printer) をクリックしてください。

プリンタの追加 ホーム 管理 クラス TSP828L のモデル/ドライバ	ドキュメント/ヘルプ ジョブ プリンタ
モデル:	Star TSP100GT (utter (en) Star TSP100GT Tear Bar (en) Star TSP508 Tear Bar (en) Star TSP601 (en) Star TSP201 (en) Star TSP2080 (utter (en) Star TSP1080 (utter (en) STAR TUP500 Cutter (en) STAR TUP500 Cutter (en)
または PPD ファイルを提供してください:	

注記: CUPS のバージョンによっては、モデル / ドライバのプルダウンメニュー上に Star のモデル名 が表示しない場合があります。その場合は、ターミナルより以下のコマンドを実行後、前ペー ジに戻り、再度プリンタの登録を行なってください。

\$ su

# cp -fr /usr/share/cups/model/star /usr/share/ppd/star

これでプリンタのインストールとプリンタの登録が完了しました。



#### 1.2.2 イーサネットインターフェイスをご使用の場合

① Web ブラウザで CUPS 管理画面(http://localhost:631/admin)にアクセスしてください。



- ② "プリンタの追加" (Add Printer) をクリックしてください。
   注記:認証を求めるダイアログが表示された場合は、root のパスワードを入力し [はい] を押してください。
- ③ プリンタの追加画面で、名前(Name)、場所(Location)、説明(Description)の項目を入力してください。
   さい。そして"続ける"(Continue)をクリックしてください。
   場所(Location)、た説明(Descriptionの項目はまみ力でた構いません)

場所(Location)と説明(Description の項目は未入力でも構いません。

プリンタの追加
ホーム     管理     クラス     ドキュメント/ヘルプ     ジョブ   プリング
いプリンタの追加
TSP828L
("/"、"#"、空白を除く適当な表示可能文字を含めることができます)
LAN
("HP LaserJet with Duplexer" のように人間が読みやすい説明)

④ 使用するプリンタが接続されているデバイス (LPD/LPR HOST or Printer)を選択し、"続ける" (Continue) をクリックしてください。



⑤ プリンタデバイスを URI で指定します。
 LPD プロトコルの場合は、以下の URI を指定します。
 lpd://<hostname>/<queue-name>
 ホスト名は、設定するプリンタの IP アドレス(自己印字にて確認)です。
 入力したら、"続ける"(Continue)をクリックしてください。

	クの追加 「 <sup>管理</sup> 」 クラス ドキュメント/ヘルプ ジョブ プリンタ
<b>TSP828L</b> ர	)デバイス URI
デバイス URI: Lpd 例:	://192.168.32.55/TSP828 LAN
	http://hostname:631/ipp/ http://hostname:631/ipp/port1
	<pre>ipp://hostname/ipp/ ipp://hostname/ipp/port1</pre>
	<pre>Lpd://hostname/queue socket://hostname socket://hostname:9100</pre>
あね Cc	たのプリンタにふさわしい URI については、 <b>『ネットワーク プリンタ</b> 』を参照してください。 ntinue

メモ

9100 番ポートを使用する場合は、以下の内容で設定を行います。

デバイス : AppSocket/HP Jet Direct
 デバイス URI : [設定するプリンタの IP アドレス]:9100
 例 socket://192.168.32.228:9100



⑥ プリンタのメーカ名:Starを選択し、"続ける"(Continue)をクリックしてください。



⑦ プリンタのモデル / ドライバを選択し、" プリンタの追加 " (Add Printer) をクリックしてください。





これでプリンタのインストールとプリンタの登録が完了しました。

「REAL プリンタの追加				
	管理 クラス	ドキュメント/ヘルプ	ジョブ	プリンタ
プリンタ	は正しく追加され	ました。		



#### 1.3 アンインストール

以下の手順に従って、ドライバをアンインストールしてください。

Web ブラウザで CUPS 管理画面(http://localhost:631/printers)にアクセスしてください。
 "プリンタの削除"ボタンをクリックして、登録されているプリンタを削除してください。

プリンタ - CUPS 1,3.7 - Mozilla Firefox 3 Beta 5	_ + X
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(E) ツール(T) ヘルプ(H)	
< in v 😂 🖉 🌀 http://ocalhost:631/printers/	값 🗸 💽 Google 🔍
💼 BookMark 🗸 🥵 Release Notes 💼 Fedora Project 🗸 💼 Red Hat 🗸 💼 Free Content 🗸	
デリンタ ホーム 第回 クラス ドキュメント/ヘルブ ジョブ ブリンタ	
<b>ブリンタ 内を検索:</b> 1 個のプリンタのうち 1 個を表示中。	(##)
· NM	
▼構成にソート▼	
TSP828L	
説明: 場所: USB プリンタドライパ: Star TSP828L プリンタの状態: 待機中, ジョブを受け付け中, 公開。 デバイス URI: usb://Star/TSP828L%28(STR_T-001)	
(テストページの印刷) <mark>(ブリンタを停止)(ジョブを描音)</mark> (すべてのジョブの移動)(すべてのジョブをキャンセル)(ブリンタを来る間)(ブリンタの実更)(プリン	タオプションの設定 プリンタの削除 デフォルトに設定 許可するユーザの設定

- ② コマンド入力をするため、ターミナル・ウィンドウを開いてください。
- ③ su コマンドを使用して、一時的に管理者権限になってください。
   \$ su
- ④ rpm コマンド(オプション -e 指定)を実行してパッケージをアンインストールしてください。
   rpm -e starcupsdrv

 group2@localhost:/home/group2
 \_\_\_\_
 ★
 ×

 ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 端末(T) タブ(B) ヘルプ(H)
 [group2@localhost ~]\$ su
 // スワード:

 [root@localhost group2]# rpm -e starcupsdrv
 (^ (root@localhost group2]# []
 (^ (root@localhost group2]# []

注記:Debian GNU/Linux, ubuntu でのアンインストール手順

\$ cd " ソースコードの最上位ディレクトリのパス " \$ su -# make remove

4 ページの注記の作業を行なった場合は以下を入力してください。 # rm -fr /usr/share/ppd/star



## 2. プリンタ機能の設定

プリンタ機能の設定は、Web ブラウザの CUPS 管理画面で行います。

Web ブラウザで CUPS 管理画面(http://localhost:631/admin)にアクセスしてください。
 "プリンタの管理"ボタンをクリックしてください。

(1) 管理 - (1)				
ファイル( <u>E</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 履歴( <u>S</u> ) ブックマーク( <u>B</u> ) ツール( <u>T</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )				
💠 🜩 🗸 😂 🖀 💽 http://localhost:631/admin/				
BookMark → ③ Release Notes □ Fedora Project → □ Red Hat → □ Free Content →				
プリンタ				
プリンタの造加 新しいプリンタの検索 プリンタの管理				
<u>クラス</u>				
クラスの追加(クラスの管理)				

 ② 既に追加したプリンタドライバが登録されているので、設定を変更したい "プリンタオプションの設定" ボタンをクリックしてください。

<b>ジ</b> プリンタ - CUPS 1.3.7	- Mozilla Firefox 3 Beta 5 🔤 🔶 🕷
ファイル( <u>E</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 履歴( <u>S</u> ) ブックマーク( <u>B</u> ) ツール( <u>T</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )	
💠 🗸 😂 🔮 🕒 🕞 http://localhost:631/printers/	☆ 🗸 Google 🔍
■BookMark ✓	
プリンタ ホーム 管理 クラス ドキュメント/ヘルブ ジョブ プリング	
プリンタ 内を検索:	(\$\$)
1 個のプリン	タのうち 1 個を表示中。
TSP828L	
説明: 場所: USB プリンタドライバ: Star TSP828L プリンタの状態: 約機中, ジョブを受け付け中, 公開。 デバイス URI: usb://Star/TSP828L%28(STR_T-001)	
(テストページの印刷) <mark>ブリンタを停止) ジョブを施防</mark> (オペてのジョブの移動) すべてのジョブをキャン・	ル (プリンタを非公開) (ブリンタの変更) (ブリンタオブションの設定) (プリンタの損益) (デフォルトに設定) (許可するユーザの設定)
	福油にソートマ



プリンタオプションの設定
────────────────────────────────────
TSP828L: General
Media Size: A4 V ブリンタオブションの設定
TSP828L: Output Options
1. Print Speed: High V 2. Page Type: Variable Length V プリンタオプションの設定
TSP828L: Output Options (extended)
1. Media Type: Label Paper  ∨ 2. Label Detect at Power On: Disable  ∨ 3. Print Density: Standard  ∨ ブリンタオプションの設定
TSP828L: Feed Options
<ol> <li>Page Feed Type: Peeler(Tear Bar) ↓</li> <li>Document Feed Type: Peeler(Tear Bar) ↓</li> <li>ブリンタオブションの設定</li> </ol>

#### 2.1 機能一覧

選択するプリンタによって表示される機能は異なり、表示される機能のみ設定することができます。

#### General

1. Media Size: (用紙サイズ)

次ページに示す用紙サイズがあらかじめ用意されており、設定が可能です。

Point: 最大印字幅を超える用紙サイズを選択した場合は、最大印字幅に合わせて縮小し、 印字します。



用紙サイズ	デフォルト設定値(●)
104 * 30mm	0
104 * 40mm	0
104 * 50mm	0
104 * 60mm	0
104 * 70mm	0
104 * 75mm	0
104 * 80mm	0
104 * 90mm	0
104 * 100mm	0
104 * 110mm	0
104 * 120mm	0
104 * 130mm	0
104 * 140mm	0
104 * 150mm	0
104 * 160mm	0
104 * 170mm	0
104 * 180mm	0
104 * 190mm	0
104 * 200mm	•
104 * 2000mm	0
A4	0
Letter	0
Legal	0

※ デフォルト設定値は、使用するアプリケーションによっては機能しない場合があります。



#### Output Options

#### • Print Speed: (印字速度)

印字速度を設定します。印字速度の設定によって印字品質も変わります。

設定値	初期値	詳細
High	0	印字品質よりも印字速度を優先します。
Middle		印字品質も印字速度も中間的な設定です。
Low		最高の印字品質を得られますが、印字速度は遅くなります。

#### Page Type: (ページタイプの設定)

ページタイプを設定します。

設定値	初期値	詳細
Variable Length	0	可変長制御:ページ終端までの余白データは出力しません。 最後のデータが印刷された後にレシートが終了します。
Fixed Length		固定長制御:ページ終端までの余白データを余白として出力します。 用紙サイズで指定した長さの印字後にレシートが終了します。

#### Output Options ( extended )

Media Type: (用紙タイプの設定)

用紙タイプを設定します。

設定値	初期値	詳細
Normal Paper		通常の用紙を使用する際に設定します。
Label Paper	0	ラベル用紙を使用する際に設定します。

・Label Detect at Power On: (ラベル位置検出の設定)

プリンタのディップスイッチ 1-8 を OFF(ノーマルモード)として、「Media Type」を "Label Paper" に 設定して使用する際、電源投入後または「Media Type」を "Label Paper" に変更後の初回印刷時に、ラ ベル位置が途中である場合には次ページのラベル先頭位置まで紙送りを行ないます。

この動作は「Media Type」が "Label Paper" に設定されている時のみ有効となります。

設定値	初期値	詳細
Disable	0	電源投入時にラベル位置検出による用紙送りの動作を行いません。
Enable		電源投入時にラベル位置を検出し、用紙送りの動作を行います。

Point! プリンタのディップスイッチ 1-8 を ON(ラベルモード:工場出荷時初期値)に設定して使用した場合、 無条件でラベル位置検出を行ないます。 ディップスイッチについて詳しくは、別冊の「製品仕様書」をご参照ください。

• Print Density: (印字濃度の設定)

印字濃度を設定します。

設定値	初期値	詳細
-3~-1		-(マイナス)の数値が大きいほど印字が薄くなります。
Standard	0	通常の濃度で印字します。
+1~+3		+(プラス)の数値が大きいほど印字が濃くなります。



#### Feed Options

• Page Feed Type: (ページ用紙送り動作の設定)

最後のページを除いた全てのページの終わりに実行される用紙送り動作を設定します。

ラベルロール紙をはく離モードにてご使用の場合には、Page Feed Type の設定内容に関わらず、用紙送り動作を行います。

設定値	初期値	詳細
No Feed		用紙送りの動作を行いません。
Peeler (Tear Bar)	0	Tear Bar ( カット位置 ) まで用紙を送ります。

#### • Document Feed Type: (文書ページ送り動作の設定)

最後のページに実行される用紙送り動作を設定します。

ラベルロール紙をはく離モードにてご使用の場合には、Document Feed Type の設定内容に関わらず、 用紙送り動作を行います。

設定値	初期値	詳細
No Feed		用紙送りの動作を行いません。
Peeler (Tear Bar)	0	Tear Bar (カット位置 ) まで用紙を送ります。

 Point!
 はく離モードの設定方法について、詳しくは別冊のハードウェアマニュアルを

 ご参照ください。



### 3. イーサネット環境を使用する際のガイドライン

このドライバを使用して、LAN 対応のプリンタをご使用いただくには、あらかじめプリンタへの IP アドレスの設定が必要となります。ご使用の LAN 環境において、DHCP サーバーからの IP アドレスの取得が行えない場合には、事前にプリンタへの IP アドレスの設定を行ってください。

#### 3.1 仮 IP アドレス設定

以下の手順で、プリンタに対して仮 IP アドレスを設定することができます。仮 IP アドレスを設定すること により、IP アドレスの設定されていないプリンタへの接続が行えるようになります。

注記:プリンタの設定は管理者権限を持つユーザーで行ってください。

メモ 仮 IP アドレスの設定には、設定を行うプリンタの MAC アドレスが必要です。 MAC アドレスはプリンタを自己印字させることで確認することができます。 自己印字に関して詳しくはハードウェアマニュアルをご参照ください。

- ① コマンド入力をするため、ターミナル・ウィンドウを開いてください。
- ② su コマンドを使用して、一時的に管理者権限になってください。

\$ su -

		1	root@loo	alhost:-	u	_ + X
ファイル( <u>F</u> )	編集( <u>E</u> )	表示( <u>V</u> )	端末( <u>T</u> )	タブ( <u>B</u> )	ヘルプ( <u>H</u> )	
[group2@loca パスワード: [root@localh	ilhost ~]\$ wost ~]#[	\$ su -				

- ③ ターミナルで以下のコマンドを実行することにより、プリンタに仮 IP アドレスを設定してください。
  - 1. arp -d [ プリンタ仮 IP アドレス ]
  - 2. arp -s [プリンタ仮 IP アドレス] [プリンタ MAC アドレス]
  - 3. ping -c 4 [プリンタ仮 IP アドレス]
  - 4. arp -d [ プリンタ仮 IP アドレス ]

具体例:仮IPアドレス (192.168.32.228) を設定する場合 arp -d 192.168.32.228 arp -s 192.168.32.228 00:11:62:04:83:98 ping -c 4 192.168.32.228 arp -d 192.168.32.228

注記:Ubuntu を使用している場合は、su - コマンドの入力は不要ですが、arp コマンドの代わりに sudo arp コマンドを入力してください。 ここで設定を行う " 仮 IP アドレス " は、プリンタの電源を切るとクリアされます。 ひきつづき IP アドレスの設定作業を行ってください。

管理者ユーザーから一般ユーザーに戻るには exit コマンドを実行してください。



#### 3.2 IP アドレス設定 << TELNET Utility >>

Telnet コマンドにより、直接プリンタに接続して設定を行います。

- ① コマンド入力をするため、ターミナル・ウィンドウを開いてください。
- ② Telnet コマンドにより、設定を行うプリンタに接続します。
  - 例: > telnet <u>192.168.32.228</u>

 $\checkmark$ 

設定を行うプリンタの IP アドレス

注記: IP アドレスが設定されていないプリンタには、接続が行えません。 「3.1 仮 IP アドレス設定」をご参照の上、あらかじめ仮 IP アドレスの設定を行ってください。

③ 設定を行うプリンタに "root" ユーザでログインします。
 工場出荷時のパスワードは "public" です。
 パスワードの変更を行った場合には、変更したパスワードを入力してください。

		grou	o2@local	host:~		-	÷	×
ファイル( <u>E</u> )	編集( <u>E</u> )	表示( <u>V</u> )	端末( <u>T</u> )	タブ( <u>B</u> )	ヘルプ( <u>H</u> )			
[group2@loca Trying 192.1 Connected to Escape chara	lhost ~]9 68.32.228 192.168 cter is	5 telnet 3 .32.228. '^]'.	192.168.3	32.228				<(
Welcome to I Copyright(C)	FBD-HE05, 2005 Sta	/06 TELNE ar Micror	T Utility ics co.,	/. Ltd.				
<pre>&lt;&lt; Connected    Device M    NIC Prod    MAC Addr</pre>	Device : odel: #9 uct : IFF ess : 00	>> 3D-HE05/0 :11:62:04	k (* 801) 6 :83:98					
login: root Password: **	****							

- ④ 表示されるのは以下のメニューです。
  - 1) IP Parameters Configuration
  - 2) System Configuration
  - 3) Change Password
  - 96) Display Status
  - 97) Reset Settings to Defaults
  - 98) Save & Restart
  - 99) Quit

Enter Selection:

処理したい内容に合わせて番号を入力します。



		group	o2@local	host:~		-	+ X
ファイル( <u>F</u> )	編集( <u>E</u> )	表示( <u>V</u> )	端末( <u>T</u> )	タブ( <u>B</u> )	ヘルプ( <u>H</u> )		
Hello root							
=== Main Men 1) IP Para 2) System ( 3) Change ( 96) Display 97) Reset So 98) Save & ( 98) Save & ( 99) Quit Enter Select:	u === meters Co Configura Password Status ettings f Restart ion:	onfigurat ation to Defaul	ion ts				

⑤ すべての設定が終わったら "98(Save & Restart)" - "1(Save & Restart device & Configuration printing)"
 または "2(Save & Restart device)" で、設定内容の保存を行ってください。プリンタに設定内容を保存した後、プリンタのリセットがかかります。



## 4. lpr コマンドで使用する際のガイドライン

コマンドラインより lpr コマンドにて印刷を行う際には、以下のフォーマットにてオプションを指定することができます。

\$ lpr -o [option]=[value] -o [option]=[value] ... [Filename]

[option]・[value] には、「4.1 機能対応一覧」より " コマンド指定名称 " に示した名称にて指定します。 また、指定がないオプションについては、ドライバのデフォルト設定にて印刷を行います。

Point! オプション "-P" にてプリンタ名を指定する場合は、"lpstat -p" コマンドにて確認した プリンタ名を指定してください。



【使用例 3 】 印刷ファイル: sample3.txt Document Cut Type: No Cut

\$ lpr -o DocCutType=0NoCutDoc sample3.txt



#### 4.1 コマンド指定名称一覧

各機能の内容については「2.1機能一覧」をご参照ください。

	機能名(ドライバ表示)		コマンド指定名称		デフォルト設定値
	option	value	[ option ]	[ value ]	( • )
Output Options	Print Speed	High	PrintSpeed	0High	•
		Middle		1Middle	0
		Low		2Low	0
	Page Type	Variable Length	PageType	0Variable	•
		Fixed Length		1Fixed	0
Output Options ( extended )	Media Type	Normal Paper	MediaType	0Normal	0
		Label Paper		1Label	•
	Label Detect at Power On	Disable	LabelDetect	0Disable	•
		Enable		1Enable	0
	Print Density	-3	PrintDensity	0Minus3	0
		-2		1Minus2	0
		-1		2Minus1	0
		Standard		3ZERO	•
		1		4Plus1	0
		2		5Plus2	0
		3		6Plus3	0
Feed Options ( TearBar )	Page Feed Type	No Feed	PageCutType	0NoCutPage	0
		Peeler(Tear Bar)		3TearBarPage	•
	Document Feed Type	No Feed	DocCutType	0NoCutDoc	0
		Peeler(Tear Bar)		3TearBarDoc	•



# 5. 動作確認環境

Distribution	Version
Red Hat Enterprise Linux	5.5
CentOS	5.5
openSUSE	11.3
Fedora	13
ubuntu	10.04



# 6. 改訂履歴

Rev. No.	改訂年月	内  容
Rev. 1.0	Jan. 2009	新規発行(starcupsdrv3.0 に対応)
Rev. 2.0	Sep. 2009	誤記修正
Rev. 3.0	Oct. 2009	CD 3.0 対応
Rev. 3.1	Sep. 2010	5章動作確認環境の記載更新





特機事業部

〒424-0066
 静岡県静岡市清水区七ツ新屋 536
 電話:054-347-0112(営業直通)
 http://www.star-m.jp/dl/dl02.htm

TSP828L for Linux Rev. 3.1 2010.09.30 Printed in Japan, linux8110JP